お知らせ

平成 23 年 2 月 17 日
岩手河川国道事務所

「一関遊水地事業マネジメント委員会」を開催します。

～２月１８日（金）　一関防災センター（あいぽーと）にて～

岩手河川国道事務所では一関遊水地事業の施工の合理化や今後の事業展開の方策について一層の充実を図るために、事業実施状況・進捗状況等について第三者の意見を求める機関として、「一関遊水地事業マネジメント委員会」を設置します。

第１回委員会を下記のとおり開催しますのでお知らせ致します。

記

１．日　　時：平成２３年２月１８日（金）　９：３０～１２：００
２．開催場所：一関防災センター（あいぽーと）
　　一関市狐禅寺字石ノ瀬 155-81
３．主　　催：岩手河川国道事務所
４．内　　容：事業の実施状況・実施計画について
　　9:30～10:30 までは現地調査、
　　（一関市舞川字梅木地内「遊水地展望台」に 10:00 頃の予定）
　　10:30～12:00　委員会（一関防災センター）
５．報道取材について
　　議事内容に一部非公開の部分がありますのでご了解願います。
　　なお、審議結果については、委員会終了後に事務局で取材に対応します。

添付資料　：案内図、議事次第、委員名簿
発表記者会：岩手県政記者クラブ、一関記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　岩手河川国道事務所
〒020-0066　盛岡市上田四丁目２－２
電話番号：０１９－６２４－３１３１（代表）
副 所 長　　瀧 澤　靖 明
工務第三課長　　山 田　光 雄

第１回　一関遊水地事業マネジメント委員会

日時：平成 23 年 2 月 18 日（金）
9：30～12：00
場所：一関防災センター（あいぽーと）
（岩手県一関市狐禅寺字石ノ瀬）

議　事　次　第

１．開会

２．あいさつ　　岩手河川国道事務所長

３．趣意説明　　・・・・・・・・資料１

４．一関遊水地事業マネジメント委員会規約について　　・・・・・・・・資料２

５．委員紹介

６．委員長選出・委員長あいさつ

７．議事

（１）一関遊水地事業内容について　　・・・・・・・・資料３

（２）一関遊水地事業計画について　（非公開）　　・・・・・・・・資料４

８．その他

一関遊水地事業マネジメント委員会

委　員　名　簿

岩手大学工学部 准教授　　小笠原敏記（おがさわらとしのり）

有限責任監査法人トーマツ 公認会計士　沼倉雅枝（ぬまくらまさえ）

岩手県県土整備部河川課 総括課長　松本 中（まつもと みつる）

一関市建設部 部長　一戸欣也（いちのへきんや）

奥州市都市整備部 部長　及川文男（おいかわふみお）

平泉町建設水道課 課長　鳥畑正彦（とりはたまさひこ）

一関遊水地事業マネジメント委員会

趣　意　書

北上川の中流部・岩手県南部に位置する一関地区は、下流に狭窄部を抱える地理的特性から古来より水害に悩まされてきた。昭和 22 年、昭和 23 年の大洪水を契機に計画された一関遊水地は、市街地を洪水から守る本堤（周囲堤）と中小洪水から農地を守り調節効果を増大させる小堤（越流堤）からなる。

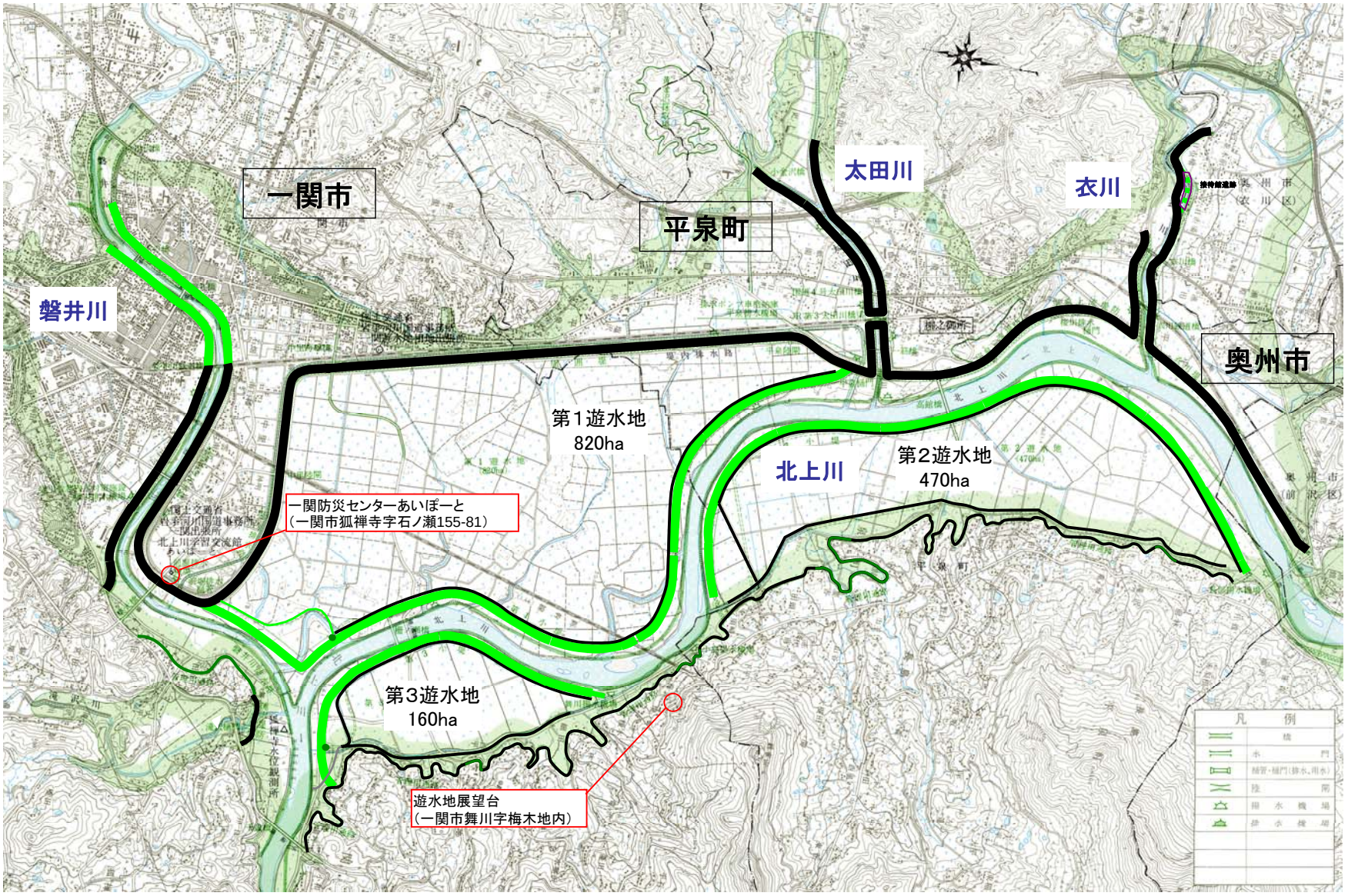
昭和 47 年に着手し、これまでに周囲堤が概成し、現在、小堤及び関連施設の整備を進めているところである。

一関遊水地事業は、多種で長期にわたる工程と多額の事業費を必要とするプロジェクトである。今後の事業進捗や社会情勢の変化により、事業内容の変化及びそれに伴う事業費の変更が余儀なくされることも想定される。

また、公共事業については、コスト縮減、施工の合理化に取り組んでいくことが求められている。

このため、「一関遊水地事業マネジメント委員会」を設立し、事業の進め方や内容等について有識者や地元自治体などに審議いただき、事業者に対し意見を述べ、改善等を図ることで今後の事業展開やコスト縮減等のより一層の充実を図るものである。

一関遊水地事業マネジメント委員会　案内図



※　詳細な場所が不明な場合、お問い合わせ下さい。